

---

# ヘデラヘリックス

juillet

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

ヘデラヘリックス

### 【Nコード】

N9549L

### 【作者名】

juillet

### 【あらすじ】

とある大国の小さな領。その領で暮らす下流階層の少年と、領主の息子・娘の兄妹。

けっして相容れないように思われる三人は、ひょんなことからいつしかそれぞれが特別な存在になる。

幸せが続くと思っていた。

しかし、その幸せは一人の死によって一瞬にして崩れ去った。

あれから

『なんでだよっ！　なんで殺したんだよっ！　お前あいつのこと好きだったんじゃねえのかよっ？　なんだよっ！　なんだってんだよっ！　そんなに地位がほしいか？　そんなに金がほしいか？　そのためならなんだってやるっていうのかっ？　自分の肉親だって殺すってのかよっ！』

『俺は絶対にお前を許さない。俺はこの国を出る。もう二度と俺の目の前に現れるな。そのときは絶対に殺してやるっ！』

あれから、どれくらいときが経ったんだろう？

俺はまだ鮮明にお前のことを覚えてる。太陽みたいな明るい笑顔、たまに気にさわる男にしては少し高めの声。

今でも、朝起きたら、あの家にいて、ひょこっとお前が顔を出す気がしてならない。なんにもなかったみたいにお前が笑って話しかけてくる。

なにも変わらない。幸せだった日々が戻ってくるんじゃないかって、そればかり思ってる。

その一方で、お前がいなくなったことを受け止めなければと思っ

てる冷静な自分もいる。

冷たいやつだなんて、お前ならいつんだらうな。

でも、仕方ないだろ。俺はお前より強くない。俺は俺なりのやりかたでしか、どうしようもないんだ。

お前みたいに、なんでも器用にうまくたちまわってみせるやつ、そうそういない。

でも、本当にどうして死んじゃったんだよ？俺より先に死なないうって、約束したじゃねえか？自信満々にそういつてくれたじゃねえかつ！

お前に会いたいよ。死んだなんて思いたくねえよ。

本当に死んじゃったのかよ？

お前は本当にお前が愛してたやつに殺されたのか？ あいつのお前に対するすべてはうそだったのか？

あいつが俺に見せてたものは全部偽りだったてのかよ？

もう、なにが正しくてなにが正しくないのか、俺にはわからない。

いまさらながら、俺はまだ答えを探してる。

真実という名の答えを。



## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n9549/>

---

ヘデラヘリックス

2011年1月20日00時55分発行